(8) 質問者議員 浦山 宣之

件名1 誰も取り残さない買い物等の移動手段の確立のために。

要旨1 令和7年3月議会で質問したバス路線再編の進捗は。また南部開発団地から国道371号バイパスを経由して「くろまろの郷」・「上原商業地」、そして市役所方面に向かう路線の要望が多数寄せられている。新しい体制での検討は継続されているのか。

要旨2 タクシーがつかまりにくいとお声を聞く。その実態を調査し、河内長野市に適した「四方良し」のライドシェア導入等も検討すべきではないか。

要旨3 市内バスチケットのデジタル化を進めているが、一方で後期高齢者、特に80歳以上の方々にとって取得が難しく、出かけるのを控えようと諦めのお声が届いている。他地域でも事例があるICOCA（イコカ）カードを導入してはどうか。

要旨4 市内では買い物リハビリのサービスがあり、最近では民間の移動販売車が充実してきている。移動販売車が介護施設等にも出向けるよう連携し、買い物を楽しめる機会を増やすことが、健康寿命延伸につながるのではないか。

件名2 子どもたちの未来を育む環境づくりのために。

要旨1 熱中症対策として、近隣市では生徒からの発案で中学校内に自動販売機設置の動きや給水機の設置を進めている。本市でも進めるべきではないか。

要旨2 中学校部活動の地域移行における拠点校方式の合同部活動の進捗は。その際、自転車の使用ができる体制を進めるべきではないか。

件名3 帯状疱疹ワクチンは令和7年4月1日より定期接種となった。それに加えて50歳・55歳・60歳の現役世代の市民にも同接種助成制度を拡充すべきではないか。

答弁を要求する理事者

市長並びに関係理事者